

平成29年度
今後のイベント日程



無料開放日	敬老の日(65歳以上無料)…9月18日(月)
ガイドウォーキング	①日曜日と祝日 ②9月の土曜日 ③秋の野草園祭り期間
絶滅危惧植物パネル展	7月15日(土)～8月20日(日)
ラベンダースティック教室	7月22日(土)、7月29日(土)
木工工作教室	7月23日(日)、7月30日(日)、8月6日(日)
工作コーナー	7月25日(火)～8月20日(日)
花苗プレゼント	8月11日(金)
草木染め教室	8月11日(金)
星空を見る会	8月12日(土)、10月21日(土)
博物館実習	8月22日(火)～27日(日)
山野草の育て方教室	8月29日(火)
第24回野草園の魅力を探る写真コンテスト	募集期間:9月1日(金)～24日(日)
東南北3県ボタニカルアート作品展	9月3日(日)～24日(日)
健康ウォーキング講座	9月9日(土)
ボタニカルアート体験講座	9月9日(土)
秋の野草園祭り	9月16日(土)～18日(月)
風船プレゼント	9月16日(土)～18日(月)
餅振舞い	9月16日(土)
木の実のオブジェ作り講座	9月16日(土)
焼き栗振舞い	9月17日(日)
ミニ新幹線運行	9月17日(日)、9月18日(月)
乗馬体験	9月18日(月)
プリザーブドフラワー教室	9月30日(土)
第24回写真コンテスト入賞作品展	10月14日(土)～11月23日(木)
焼き芋振舞い	10月14日(土)、15日(日)
ハーブリース教室	10月22日(日)
四季観察会③(紅葉と木の実)	10月25日(水)
きのこ汁振舞い	10月28日(土)、29日(日)
バードウォッチング	11月11日(土)
ガーデニング教室	11月18日(土)
四季観察会④(樹木と冬芽)	平成30年2月13日(火)
そり滑り	平成30年2月下旬
野草園写真展(山形市役所)	平成30年3月12日(月)～16日(金)
四季観察会⑤(早春の植物)	平成30年3月16日(金)



ラベンダースティック



木工工作



ボタニカルアート体験講座



ガーデニング教室



四季観察会④(樹木と冬芽)

※都合により日程や内容の一部が変更になる場合があります。

〈開園時間等〉

- ・開園時間/ 4月～ 5月 9:00～16:30
6月～ 8月 9:00～18:00
9月～11月 9:00～16:30
- ・休園日/毎週月曜日(ただし、月曜日が祝日の場合はその翌平日)
(4月第3日曜日～6月第2日曜日まで無休)

- ・冬期休園/12月～3月
- ・入園料/大人:300円 高校生以下:無料
- ◆団体割引(20人以上の場合)
大人:240円 高校生以下:無料

〈交通案内〉

- ・JR山形駅より山交バス路線バス蔵王・野草園行き(約30分)終点下車すぐ
- ・山形自動車道蔵王ICより蔵王高原ラインを蔵王温泉方面へ(約15分)
- ・国道13号より、県道53号経由または市道三本木線経由(約10分)



山形市

野草園だより

53号



「野草の丘」で遊ぶ子どもたち



シンボルマーク
原画 阿部功雲氏

野草園は保育園や幼稚園、小学校低学年の遠足の場としても利用されています。3歳児から5歳児、小学校1.2年生の子どもたちが、担当者の説明を聞きながら、年齢に応じた花の観察を行っています。その後は、広い「野草の丘」でお弁当を食べ、元気に遊び回っています。芝生は良く手入れされ、近くにトイレもあります。その上園内は高さ2mのフェンスで囲まれて安全に管理されていますので、遠足には最適です。子どもたちの入園料は無料です。(引率者も減免申請を行えば、入園料が無料です。)

また、家族連れでピクニックを楽しむ風景も見られます。野草園はどんな年代の方でも、それぞれの楽しみ方ができる“憩いの場”です。



夏から秋に 咲く花たち

7月



ヤブカンゾウ(ススキノキ科)



ヒオウギ(アヤメ科)



メタカラコウ(キク科)



ヤマユリ(ユリ科)



カワラナデシコ
(ナデシコ科)

8月



キキョウ(キキョウ科)

フシグロセンノウ
(ナデシコ科)



オオウバユリ(ユリ科)

レンゲショウマ
(キンポウゲ科)



コオニユリの
蜜を吸うクロアゲハ



「ガイドウォーキング」でのオミナエシの観察

9月



エズリンドウ(リンドウ科)

アケボノソウ
(リンドウ科)



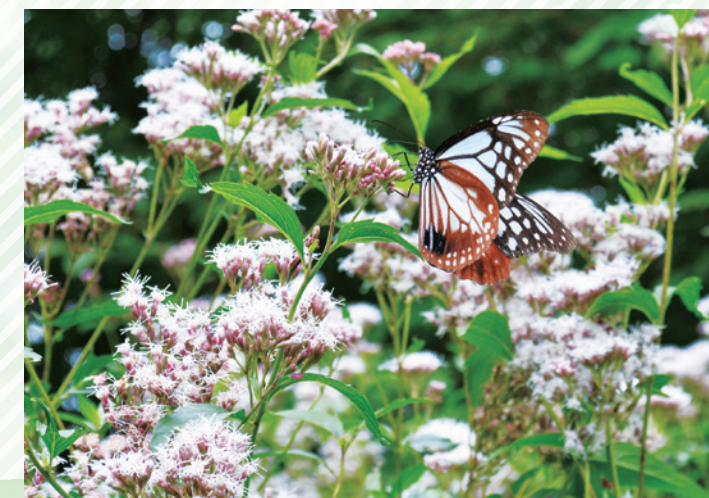
サラシナショウマの蜜を吸うヒヨモンチョウ



ヒガンバナ
(ヒガンバナ科)



ウゼントリカブト(キンポウゲ科)



フジバカマの蜜を吸う渡り蝶のアサギマダラ

いろいろな色や形の果実をつける樹木たち

秋は、植物にとって果実をつける時期です。多くの植物は春や夏に花を咲かせ、虫や風の力を借りて受粉します。すると雌しべの子房がふくらみ、中の胚珠が成長してきます。そして秋になると胚珠は種子になり、子房は果実になります。特に樹木はたくさんの果実をつけます。秋(9月から11月)の野草園で、果実をつけた樹木を探してみませんか。



ヤマボウシ



ツリバナ



サワフタギ



ナナカマド



ウメモドキ



クマノミズキ



キタコブシ



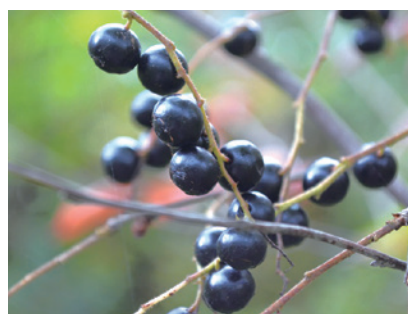
クサギ



サンシュユ



ミユミ



ナツハゼ



ムラサキシキブ

園長日記

野草園では、来園者の方々が四季折々の多種多様な植物や動物を身近に感じ、楽しみながら自然を大切にする心を育んでもらえるように、観察会や体験教室など様々な事業に取り組んでおります。

今年、新たにに取り組んでいる主な事業をご紹介します。

1.水辺の花コーナーの整備

蔵王の高層湿原に咲く代表的な高山植物のチングルマ、トキソウ、キンコウカなどを植栽します。



チングルマ

2.健康ウォーキング講座の開催

春と秋の2回、野草園の自然の中で、ウォーキングの正しい歩き方やストレッチの方法を学びながら園内を散策します。



健康ウォーキング講座

3.植物案内ボランティア研修

野草園で植物案内ボランティアとして活動していただける方を育成します。

ドングリ拾い

野草園にはクリやコナラ、オニグルミ、トチノキの木がたくさんあります。これらは堅い果実をたくさんつけます。特にブナ科のコナラやミズナラ、アベマキやクヌギの堅い果実はドングリと呼ばれ、子どもたちに人気があります。10月頃はたくさんのドングリがこれらの木の下に落ちます。家族でドングリ拾いに来てみませんか。9月16日(土)には「木の実のオブジェ作り講座」を予定しています。



クリ



コナラ



ミズナラ



アベマキ



クヌギ



木の実のオブジェ